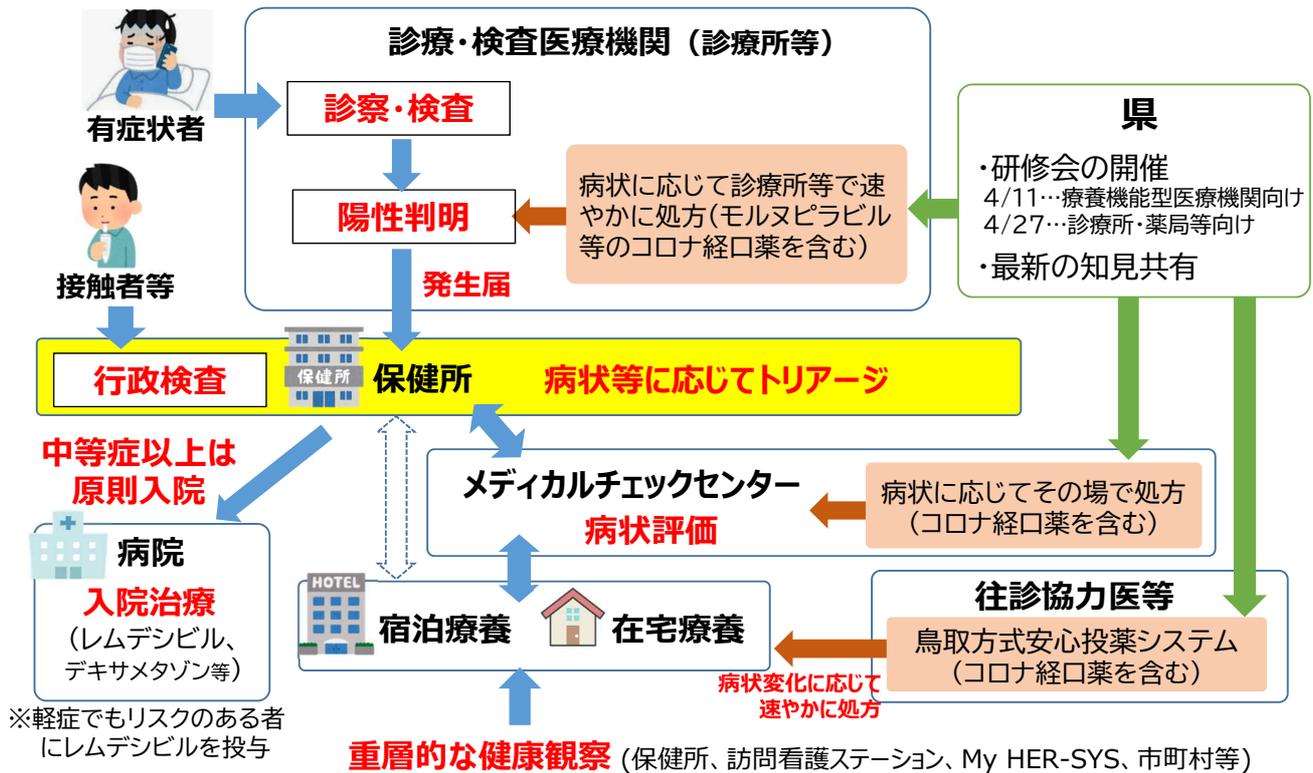


BA.2・第7波緊急対策医療提供体制

～トリアージを組み合わせたセーフティネット構築～

BA.2・第7波による感染者のさらなる増加と、今後の経口薬の普及を見据え、**医師会、薬剤師会等と連携し、治療薬を適切に処方する体制整備を推進**



経口治療薬処方の推進方針

➤ ラゲブリオ(モヌルピラビル)

・身近な医療機関による在宅療養者への継続的なサポートの推進とあわせ、診療所等での院内・院外処方を推進。(禁忌が少なく、取り扱いやすいため、診断した診療所等の医師の判断で投与いただき、投与後の定期的なフォローアップも願います。)

・処方を可とする医療機関には「ラゲブリオ登録センター」に登録いただき、随時登録状況を医師会と情報共有し、連携して取組を進める。(研修会の開催、最新の知見共有等)

【具体的な処方の流れ(例)】

- ① 発熱患者を診療 → 抗原検査キット陽性 → 確定診断(発生届) → 院内処方
- ② 発熱患者を診療 → [後刻]PCR検査陽性 → 院外処方 → 対応薬局が交付
- ③ 発症した在宅療養者を電話診療 → 院外処方 → 対応薬局が自宅へ配送

➤ パキロビッドパック

・4/22から無床診療所による院外処方が可能となったが、併用禁忌が多いため慎重な投与が必要とされており、また、ラゲブリオの調剤実績があることが薬局での取扱い条件とされていることから、まずはラゲブリオの推進を優先。(医師会、薬剤師会等と相談し、状況を見ながら方針を判断)

➤ 塩野義製薬の新薬 (R4.2.25承認申請)

・重症化リスク因子に関わらず、無症候や軽度症状のみの感染者も臨床試験の対象としたことから、承認されれば広く使用できる可能性あり。国産薬として安定供給も期待できる。

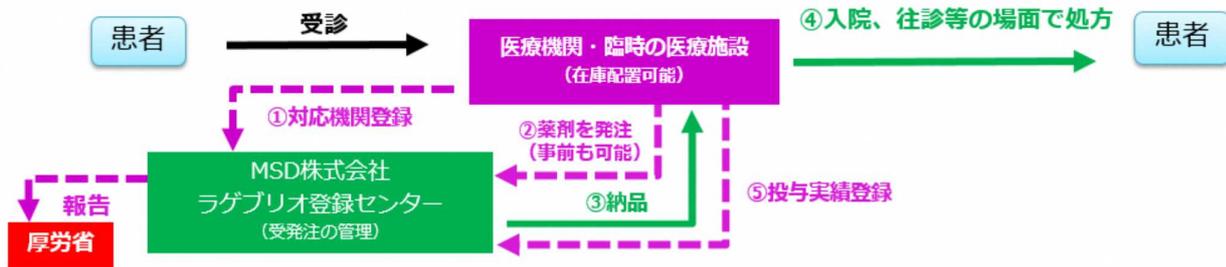
・承認済みの上記薬剤と同様に、製薬会社のポータルサイトに各医療機関・薬局が登録し、発注する流れが想定されるため、まずは「ラゲブリオ登録センター」への登録及び処方を啓発し、承認後の円滑な取扱いの開始を目指す。

モルヌピラビルの提供体制について

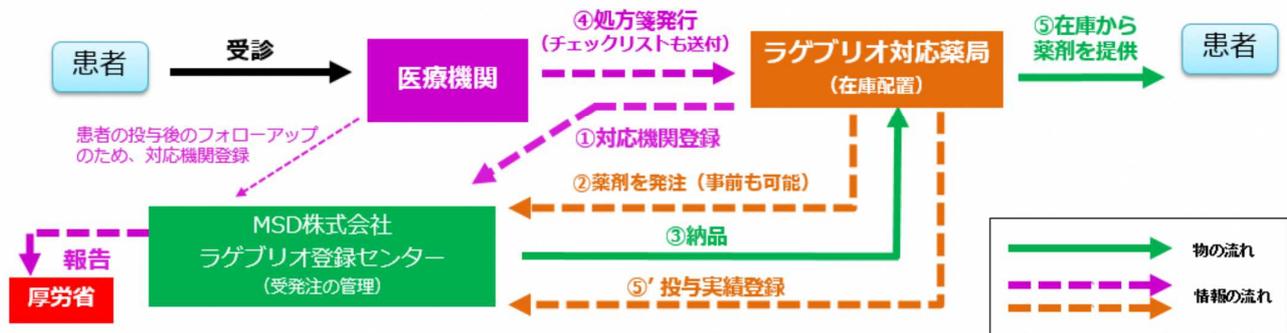
- ▶ 入院患者等には、薬剤を院内処方
- ▶ 外来患者には、ラゲブリオ対応薬局に登録医療機関から処方箋を送付し、当該薬局から自宅に薬剤を配送（患者の薬局への来訪不要）
- ▶ 基幹的な登録医療機関と全てのラゲブリオ対応薬局では、一定数の在庫配置を実施。それ以外の医療機関では処方箋により対応可。

【1. 院内処方（入院医療機関、臨時の医療施設、往診、即時に診断・処方が可能な医療機関の外来）】

※医療機関等は在庫を持つ場合は都道府県によりリスト化する



【2. 院外処方（外来診療を行う医療機関、往診）】



（参考）ラゲブリオ対応医療機関・薬局等の状況

【ラゲブリオ登録センターへの登録状況】(R4.4.20現在)

地区		医科				計	薬局
		① 入院協力医療機関	② ①以外の病院・診療所	③ 臨時医療施設	④ 老人保健施設		
東部	鳥取市	5	16	1		22	40
	岩美郡	1	1			2	
	八頭郡	1	1			2	
	計	7	18	1	0	26	
中部	倉吉市	2	6	1		9	15
	東伯郡	1	2			3	
	計	3	8	1	0	12	
西部	米子市	4	15		2	21	30
	境港市	1	1			2	
	西伯郡	1	4		1	6	
	日野郡	2				2	
	計	8	20	0	3	31	
合計		18	46	2	3	69	102

【投与実績】(R4.4.15現在)

	医療機関	薬局	合計
鳥取県	143人分	15人分	158人分
全国	65,562人分	87,192人分	152,754人分

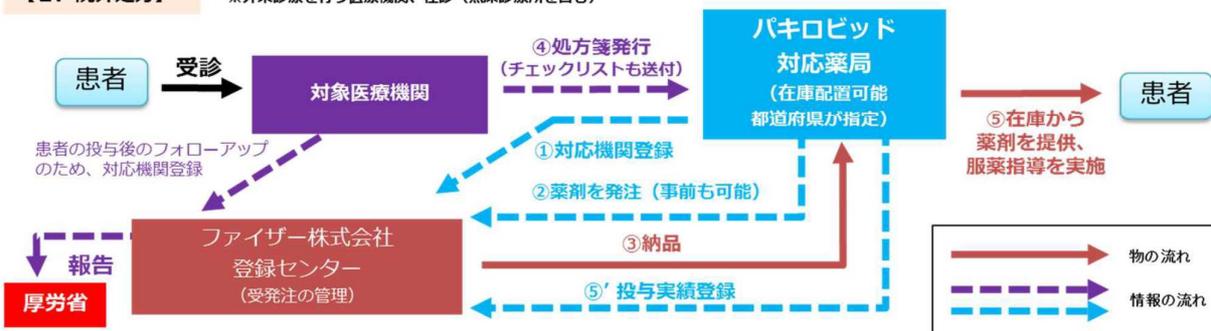
ニルマトレルビル/リトナビル（パキロビッド）の提供体制（令和4年4月22日以降）

- （上段）薬剤を院内処方できる医療機関として、全国の病院及び有床診療所が登録可能。
- （下段）薬剤を院外処方できる医療機関としては、上記に加えて無床診療所が登録可能。
- パキロビッド対応薬局は都道府県が指定し、流通の拠点となる薬局においては在庫数を多くすることができる。

【1. 院内処方】 ※入院医療機関、臨時の医療機関、往診、即時に診断・処方が可能な外来診療を行う医療機関（無床診療所を除く）
※医療機関が在庫を持つ場合は都道府県によりリスト化する



【2. 院外処方】 ※外来診療を行う医療機関、往診（無床診療所を含む）



（参考）パキロビッドパック対応医療機関・薬局等の状況

【パキロビッドパック登録センターへの登録状況】(R4.4.15現在)

地区		医科				計	薬局
		① 入院協力医療機関	② ①以外の病院・診療所	③ 臨時医療施設	④ 老人保健施設		
東部	鳥取市	5				5	1
	岩美郡	1				1	
	八頭郡	1				1	
	計	7				7	
中部	倉吉市	2				2	1
	東伯郡	1				1	
	計	3				3	
西部	米子市	4				4	1
	境港市	1				1	
	西伯郡	1				1	
	日野郡	2				2	
	計	8				8	
合計		18				18	3

【投与実績】(R4.4.15現在)

	医療機関	薬局	合計
鳥取県	46人分	無	46人分
全国	4,423人分	119人分	4,542人分